



# 図書館だより

2021年7月号 NO. 380

北茨城市立図書館

茨城県北茨城市磯原町本町 2-5-16

TEL 0293-42-1451



## 七夕 (たなばた)

7月7日は「七夕」です。七夕は五節句のひとつで、笹竹に短冊をつるして星に願いをかけることから「笹の節句」とも呼ばれています。笹竹につるす七夕飾りには、一つひとつに意味があります。「たなばたさま」の歌詞で知られる「五色(ごしき)の短冊」は、赤・青・黄・黒・白の五色とされ、魔除けの意味があるそうです。もともとは、梶の葉(かじのは)が使われていたそうです。

七夕飾りには、短冊のほかにも色々なものがあります。「吹き流し(ふきながし)」は、織姫の織り糸を表し、芸の上達を祈ります。豊漁を祈って網をかたどった「網飾り(あみかざり)」や、健康・長寿を祈る「折り鶴」、魔除けとして室内につり下げられていた薬の玉をかたどった「くす玉」、儉約と清潔を表す「くずかご」、商売繁盛・金運上昇を祈る「巾着(きんちやく)」、海の恵みを受けられるように「貝飾り(かいかざり)」など……。七夕飾りを作るとき、それぞれの意味を知っておくと楽しいですね。

七夕には、ほかにも言い伝えがあります。七夕の朝、里芋の葉にたまった朝露で墨をすって文字を書くと字が上手になる。水をはった桶に星を映し、その明かりで針に糸をとおすと裁縫が上手になる。また、七夕の行事食として素麺(そうめん)があります。素麺を織姫の織り糸や天の川に見立て、食べると無病息災につながると言われています。

今年の七夕の天気はどうでしょうか。織姫と彦星が会えますように……。 by みーやん

～ 年中行事について知るのにお勧めの本です ～

『子ども歳時記』 一般書 386 広田 千悦子・著 扶桑社

『和の行事えほん』 児童書 386 高野 紀子・作 あすなる書房

『子どもに伝えたい春夏秋冬 和の行事を楽しむ絵本』 児童書 386 三浦 康子・著 永岡書店

## 《 図書館カレンダー 》

印は、休館日です。

★ 開館時間 : 午前9時30分～午後6時 ★

★ 2021年7月 ★

★ 8月 ★

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

★ 7月20日(火)～8月31日(火)は、休まず開館します。★

## ★ YABOOKご紹介 ★

### 『 拝啓パンクスノットデッドさま 』

児童書 913 イ 石川 宏千花 / 著 くもん出版

高校生の〈夏目晴己〉は二歳年下の弟である〈右哉〉に、今日も聞かれる。『いっしょにバンドやってくれる人、まだ見つからないのー？』と。たった二人で暮らしている古アパートに、母親はたまにしか帰ってこない。晴己が“ここ”にいられるのは、右哉の存在と〈しんちゃん〉からのおさがり【ベース】があるから。自然と芽ばえていた弟といっしょにパンクバンドをやりたいという夢。かけもちのバイトをしながらも、抱いたその夢は大きなものではなかった。しかし、その夢が晴己自身とその周りの人々を変化させてゆく。様々な想いを抱えた若者たちに重なる部分がきっとあるはずです。【好きなもの】はいつも自分の味方で、支えてくれる……。今の自分を肯定させてくれる物語。

b y [Mo7]

## ★ 図書館員のひと一言 0・ヘンリーを再読！ ★

「 魔が差したパン 」 B933 へ 0・ヘンリー / 著 小川 高義 / 訳 新潮文庫

短編で有名な0・ヘンリー作品に「緑の扉」があります。ある男が、チラシを配りから受け取った紙にただ「緑の扉」と書かれていたことから物語は始まります。他の人が受け取っているのは歯医者のチラシ。男は自分だけに送られたメッセージと考えて、建物に入り緑の扉をノックします。すると、ドアを開けた美しい娘は真っ青な顔で、三日も食事をしていないとのこと…。すぐさま男はレストランで食べ物を調達し女性に与え、翌日も様子を見に来ることを約束します。さて、男は謎を解きたくなります。どうして自分が選ばれたのでしょうか？チラシ配りに声をかけると、実は向かいの劇場の出し物の演目が「緑の扉」で、歯医者さんの宣伝のビラに混ぜて配っていたというだけでした。それをメッセージと受け取ったおかげで、娘との恋が生まれる予感を感じながら読者はページを閉じます。…と、この話を読んだのは思い出せないぐらい昔のことですが、以来緑のドアを見るたびに、この話を思い出します。

前置きが長くなりましたが、実はごく最近、〇〇年ぶりに図書館にある新潮文庫の「0・ヘンリー傑作選」を読んだのです。あらためて読んでみると、本題に入る前の書き出しが結構長く、かつ凝っていて、まるで落語の「まくら」（本題にはいるまでの語り）のようだなあ…、と書いていたら、訳者のあとがきに同じようなことが書いてあって、くすりと笑ってしまいました。とにかく、この「まくら」の部分が素晴らしい、というか、この部分が話の格調を上げているのです。まず、始まるまでの情景を思い浮かべるために読者は頭を使います。一生懸命文章に集中して、情景を思い浮かべたところで、話の展開にぐっと引きこまれ、かつ、最後のどんでん返しが待っているのです。その手法は本当にお見事。まるで一本背負いで投げられた気分です。まさに短編の名手。みなさんもぜひ味わってみてください！

b y ビクトリア

## ◇ 今だから知りたいワクチンの科学 ◇

一般書 493.8 ナ 中西 貴之 / 著 技術評論社

地球上に人類が出現してから約20万年、その間人類の歴史はウィルスとの戦いの歴史でした。19世紀末に病気の原因であるウィルスが発見され、その後、様々なウィルスに対抗するワクチンを開発し我々の命を守ってくれています。

この本はワクチンとは何か、ワクチンの働き、種類、歴史、未来をわかりやすく解説しています。皆さんもこの本を読んでワクチンを理解し、大切な人の命を守りましょう。

by ー&八

## ◇ モグラのモーとグーとラーコ ◇

児童書 Eモグ みやにし たつや / 作・絵 ポプラ社

ある日、お留守番をすることになった3匹のモグラのこ。モグラのかあちゃんが出かけて行って、少しすると、「かあちゃーん!!!」末っ子のラーコが泣き出した(;▽;)

3匹は、かあちゃんを探しにいくこととなりますが・・・。

とってもゆかいな冒険のお話です。

by キキ

## ◇ すいかのたね ◇

児童書 Eスイ グレッグ・ピゾーリ / 作 みやさか ひろみ / 訳 ポプラ社

朝、昼、晩ごはんにすいか、デザートにもすいか！ぼく、すいかが、だいすき！あかちゃんワニのときから、ずっと ずっと、すきなんだ。すいか、さいこう！

でも、あるひ、「ごくん。。。」たねを、のんじゃった！どうしよう！つるが のびて、みみから でてきちゃうかも。おなかが、すいかのかたちに なっちゃうかも。

「えーん、だれか たすけてー！」すいかの大好きなワニが、たねをのみこんでしまいました。さあ、どうなる？

by みーやん

## ◇ お話のたきぎをみつめる人 — 魔法の図書館の物語 — ◇

児童書 949 ロ ローレンティン妃 & パウル・ヴァン・ローン 作  
西村 由美 / 訳 佐竹 美保 / 絵 徳間書店

ステラは、森のはずれにおじいちゃんと住んでいました。本を読むことが大好きで、たった1冊しか持ってない本を百回は読んだので、ページがばらばらになってしまいました。

そんな時、おじいちゃんからお城にある図書館の話を聞きました。ステラは、おじいちゃんに連れて行って頼みますが、一人で行ってお城の中で図書館のドアを探すように言われました。しかし、間違ったドアを開けると大変みたいです。ステラは図書館のドアを開けられるのでしょうか？

by チッピー



## 第67回 青少年読書感想文全国コンクール 課題図書

☆ 課題図書は1人1冊、貸出期間は1週間です。 ☆

### ◇ 小学校低学年 ◇

Eアナ あなふさぎのジグモンタ  
913ス そのときがくるくる  
Eミズ みずをくむプリンセス  
Eドコ どこからきたの?おべんとう

### ◇ 中学校 ◇

913ハ ウィズ・ユー  
933モ アーニャは、きっと来る  
289マ 牧野富太郎

### ◇ 小学校中学年 ◇

486ス わたしたちのカメムシずかん  
913ト ゆりの木荘の子どもたち  
943エ ぼくのあいぼうカモノハシ  
488シ カラスのいいぶん

### ◇ 高等学校 ◇

913.6円 水を縫う  
933ボ 兄の名は、ジェシカ  
407サ 科学者になりたい君へ

### ◇ 小学校高学年 ◇

913カ エカシと森の子馬のポンコ  
913ナ サンドイッチクラブ  
949ウ おいで、アラスカ  
489ク オランウータンに会いたい

☆ 課題図書のほかにも、職員が選んだ『夏おすすめ図書』を展示しています。「どの本読もうかな?」と迷ったときに、ご利用ください。  
お気に入りの1冊が見つかりますように…☆

## 『おはなし会』のお知らせ

### ★ 図書館おはなし会 ★

7月7日(水)、14日(水)、21日(水)  
午前10時～10時30分

### ★ エプロンひろ子さんのエプロンシアター ★

7月10日(土) 午前10時～10時30分

### ★ ぼっぼのおはなし会 ★

7月28日(水) 午前10時～11時

### ★ メリアンさんの英語のおはなし会 ★

7月31日(土) 午前10時～10時30分



すべて参加自由・  
無料です。  
場所は、1階絵本  
コーナーです。

## 第15回「図書館バードウォッチングの会」

◆ 7月11日(日) ◆ 午前10時～11時30分 (雨天時は中止です。)  
図書館前、ウォーキングロードで行います。お申込みは不要です。  
当日、図書館までお越しください。時間内、途中参加OKです。

## 夏休み特別講座「親子で聞けるおさかなの話」

- ◆ 7月18日(日) ◆ 午前10時30分～正午 ◆ 図書館2階会議室
- ◆ 講師：奥澤 洋志 氏(元大洗水族館、池袋サンシャイン水族館飼育員)
- ◆ 対象：小学生とその保護者 ◆ 定員：16名(先着順)
- ◆ 参加費：無料 \* 小学生だけの参加もOKです。